

医学部

School of Medicine

入学
定員

医学科	105人
看護学科	80人

学部HP



学部案内



研究者DB



医学部には医学科と看護学科があります。入学後1年間は、五福キャンパスでまず教養教育を学び、幅広く深い教養を積むと共に、医学や看護学を学ぶ準備教育を行います。2年次には本学部の特徴の一つである「和漢医薬学入門」を開講しています。

医学科のカリキュラムでは、2年次から「解剖学」等の専門教科目の授業が主となり、3年次からは臓器別に基礎と臨床の先生が相互に協力して行う統合型教育が始まります。4年次に行われる「臨床実習開始前の学生評価のための共用試験」に合格した後、本学附属病院を中心に臨床実習を行います。また5年次から6年次にかけて行う「選択制臨床実習」では、本学附属病院以外にも地域の関連教育病院等での

研修も可能です。

看護学科のカリキュラムでは、1年次から2年次にかけて看護基礎科学を学び、介護体験実習や基礎看護学実習を通じて看護における基本的な考え方や技術を学びます。3年次には看護学を中心に学び、3年次後半からは、学内の講義や演習・実習で学んだ知識や技術を統合し、根拠に基づいた看護を実践するために本学附属病院及び地域の関連施設にて臨床実習を行っています。

このように医学部では、地域の基幹病院と緊密な連携のもとに医学・看護学教育を行っています。

このような人を求めています

【医学科】 医学科では、以下の素質を有する優秀な人材を求めます。

- ・人の命の大切さを理解し、人として医師としての倫理感を持ち、他者にやさしく温かい心を持つ人。
- ・医師として必要な専門的知識や技能を常に維持し向上させるために、自ら学ぶ習慣を持つ人。
- ・国際的な視野に立って、医学や医療の発展に寄与でき、地域医療などの社会的ニーズに対応できる人。

【看護学科】 看護学科では、以下の素質を有する優秀な人材を求めます。

- ・基礎学力があり看護学に深い関心を持つ人
- ・自ら学ぶことをめざせる人
- ・人間に強い関心を持ち、人々の安寧のために働くことを希望する人
- ・他者との連携を保てる人

●入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より

このような教育を行います

【医学科】 医師として必要とされる以下のことをアクティブに学びます:①健康な人と病気の場合の人体の構造とその機能(臓器レベル、細胞レベル、分子レベル);②患者の診察や治療(臨床)に必要な医学的知識;③国民全体の健康を守るために必要な保険制度や公衆衛生など社会において必要とされる医学的知識。さらに、これら学んだ医学的知識を応用して、診療の基本を学びます。

【看護学科】 看護学を体系的に学修します。

- 1年次:教養教育科目を中心に、看護基礎科学・基礎看護学も学び始めます。
- 2年次:看護基礎科学・基礎看護学を中心に、各専門領域の看護学も学び始めます。
- 3年次:各専門領域の看護学を中心に学び、後期後半からは臨床実習が始まります。
- 4年次:臨床実習、看護研究を学び、看護学の統合・発展・探求につなげます。

●教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

このような人を育てます

【医学科】 医師として自ら目指す目標と、世界への幅広い関心・知識を持ち、自ら考え、自分の行動に対して責任を持てる人。医師として必要とされる医学的知識を体系的に持ち、それを総合的に活用でき、新しい知識を吸収できる人。医師として医学や医療の現場の問題を発見・理解し、問題解決に必要な知識やデータを活用して問題を分析でき、問題解決のために考えたり判断したりでき、適切に行動できる人。チームの中で協動的に公平に行動できる人。医師の役割と責任を自覚し、地域と国際社会のために行動できる人。医師として様々な人々の思いや考えを理解でき、自分の考えを表現し、意見を交わすことができる人。

【看護学科】 地域社会、国際社会に貢献できる意思と能力を身に付けます。

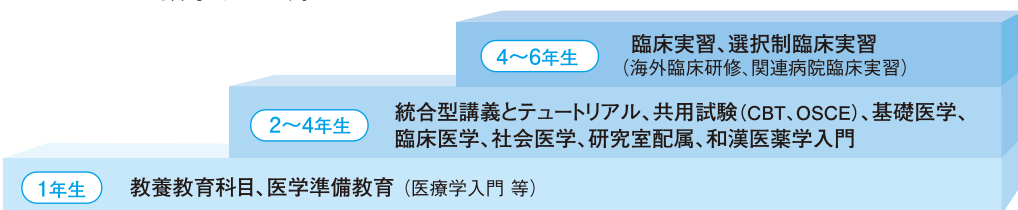
- ・総合的な人間理解に向けた幅広い知識とそれを応用する能力を身に付けている。
- ・看護実践能力を身につけ、看護職としての責務を果たす能力を身に付けている。
- ・社会の多様で個性の高いニーズへの対応策を創造する能力を身に付けている。
- ・語学力及びコミュニケーション技術を駆使して情報を主体的に判断して適切に活用できる能力を身に付けている。

●卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

学修の流れ

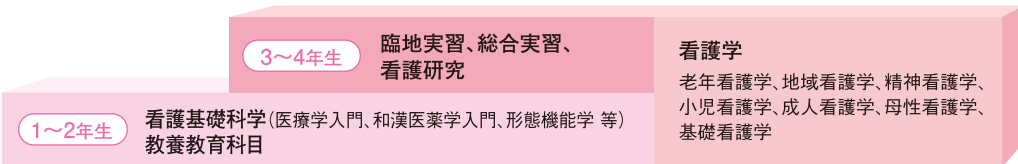
医学科

日々進歩する医学の知識、技術を身に付け、医師・医学者として、豊かな人間性を備えた医療の実践及び医学の発展に取り組むことのできる人材を養成することを目的としています。



看護学科

全人的な看護の役割と責務を認識し、看護師、保健師及び助産師としての専門的な対応ができる人材を養成することを目的としています。



取得可能な 免許・資格

- 医学科: ●医師免許
- 看護学科: ●看護師免許 ●保健師免許 ●助産師免許(選抜による助産コース専攻者のみ取得可)
- ※国家試験合格が条件です。なお、保健師免許、助産師免許取得については、看護師免許を取得していることが条件です。
- 養護教諭二種免許状
- ※保健師免許の取得に加え、所定科目の単位を修得することが条件です。

主な就職先 (2023年度卒業生)

- 医学科: 〈富山県内〉 ●富山大学附属病院 ●富山県立中央病院 ●富山赤十字病院 ●厚生連高岡病院 など
〈富山県外〉 ●慶應義塾大学病院 ●自治医科大学附属病院 ●倉敷中央病院 ●手稲溪仁会病院 ●名古屋医療センター ●りんくう総合医療センター ●上越総合病院 など
- 看護学科: 〈富山県内〉 ●富山大学附属病院 ●富山赤十字病院 ●富山県済生会高岡病院 ●富山県(保健師) ●富山市(保健師) など
〈富山県外〉 ●金沢大学附属病院 ●新潟大学歯学総合病院 ●神戸大学医学部附属病院 ●京都大学医学部附属病院 ●名古屋大学医学部附属病院 ●信州大学医学部附属病院 ●東京医科大学病院 ●金沢市(保健師) ●福井県(保健師) など